

# 学生による授業評価に基づいた授業改善への探索的研究

—授業評価アンケートの分析から—

田 実 潔  
竹 原 卓 真

## 目 次

- I. はじめに
- II. 目 的
- III. 方 法
- IV. 結 果
- V. 考 察
- VI. 結 語

## I. はじめに

1991年の大学設置基準大綱化以降FD（ファカルティ・ディベロップメント）という言葉が大学の中で聞かれ出して久しい。この間の経緯や研究動向は他書（山内2002が詳細をレビューしている）に譲るが、昨今のFD、つまり「教員団が教育の資質向上に向かう組織的な取り組み」は、当初多くの大学で行われていた研修型FD（講師を招いての研修会など）がほとんどその役割を終え、教員による授業の相互評価や相互参観から、学生参画を始めとする大学構成員全員によるFD共同体の成立を目指す時期へと差しかかっている、と言われている（林2006、田中2006）。本学においても2003年度から各学科各部門にFD予算が配置されているが、主に研修型FDの取り組みが中心であり、現在のFD研究の流れから、全学的な組織づくりへとシフトチェンジを視野に入れた取り組みが待たれるところである。

山内（前掲書）は、大学教育における今日的課題を5つの観点から整理しているが、第1の観点である授業形態論とともにFDは大学教育の課題における重要な構成要素となっている。ともすれば、FDを教員個人の授業能力改善や学生への教育意識（サービス）向上のようにとらわれがちであるが、本来はトップダウンであるのかボトムアップであるのかは問わずに大学全体としての教育資質向上を目指すものである。大学教員と事務職員、学生の総体による取り組みがFD本来の姿である。しかしながら、大学教育の大きな部分を占めるのは教員による授業であることは事実である。

授業改善については、教員自身真の課題として授業のシナリオ作りの必要性（私立大学情報教育協会2005）や、知識伝達型・一斉授業型といった授業形態の枠組みの中で新しい授業の在り方を模索する必要性（溝上2002）等多くの類似の指摘がなされている。従来のような教員からの一方向性の授業ではなく、学生との総合作用のみられるインタラクティブな授業展開が望ましいことが挙げられ、様々な実践報告がなされているが、現段階ではいずれも授業の上手な教員の個人的スキルの段階を超えておらず、大学教員全体への普遍的スキルの理論化までには至っていないように思われる。教員の授業スキルアップに関する原則論的な提示については、Davis（1993）やMcKeachie（1999）、草取（1995）、池田

ら(2001)などがある。特に池田らは後に「ティップス先生からの7つの提案」(2005)となつて教員編, 学生編, 大学編と3冊子にコンパクトにまとめられた提言となる原案を提示しており, 大学教員としては授業の参考になるものと思われる。しかしかなり一般化した内容であり, 個々の大学の持つ特性にまで踏み込んだ内容となっていない。今後は個々の大学の状況や地域性等に鑑み, 大学独自の授業改善プログラムが作成されるべきであろうと考えられる。

今まで大学の授業改善については, 教員による授業改善をめざして全国のほとんどの大学で学生評価が行われている。学生評価については否定的な意見もあり(宇佐美1999, 2004)自己点検や自己評価などの大学評価のための評価になっているのではないか, あるいは評価そのものの形骸化等の指摘や, 方法論上の指摘(心理学上尺度として統計分析に適さない等)など枚挙にいとまがないほどである。松谷ら(2005)は, 授業評価アンケートの条件として, 実施組織の効率的な運営や専門家の意見をふまえた調査計画およびアンケートの作成, アンケート結果の分析とその検討, 担当教員に対する適切なフィードバック, そして学生への情報開示を挙げているが, いずれも教員や事務職員のかんりの労力を必要とするものである。それゆえ, 授業評価アンケートが授業改善の目的のために正しく機能しているか, 授業評価によって授業の改善が促進されているのか, と疑問を呈しており, 授業評価アンケートの妥当性を含め, 授業評価をどのように用いるか, 授業改善のためのフィードバックをどのように行うか, が今後の課題となっている。

## II. 目 的

そこで, 本研究では授業評価に基づいた授業改善の方法を模索することを目的として,

従来北星学園大学で行われてきた授業評価アンケートを再分析し, 本学独自の授業改善に求められる要素を明確化することとした。併せて学生が望む授業を明確なイメージとして捉えることができる調査研究の方向性を探ることとした。

## III. 方 法

2003年度と2005年度に行われた学生による授業評価アンケート結果のうち, 授業及び教授法(授業担当者)について(11項目)と授業参加(あなた自身)の状況について(2項目)の計13項目について, 比較分析を行った。それぞれの項目は, そう思う—どちらかといえばそう思う—どちらともいえない—どちらかといえばそう思わない—そう思わない, の5件法で答える質問であり, それぞれ5点—4点—3点—2点—1点の評価得点を付加している。分析に用いたソフトはWindows版SPSSである。分析の対象となった質問項目をTable 1に記した。

分析の観点としては, 2つのフェイズに大別して進めることとする。1つ目は, 2003年度における全授業評価と2005年度における全授業評価との比較である。このフェイズでは, 各年度に実施された授業評価の全貌を把握することが可能になるばかりか, 時間経過に従った各質問項目の平均得点の推移が統計的に明らかとなる。加えて, 本学における授業評価の実施に関する信頼性をも確立することができると考えられる。2つ目のフェイズは, 2003年度および2005年度の各単年度における, 前期と後期の評価得点比較である。1つ目のフェイズがマクロ的な解析と位置づけることができれば, この2つ目のフェイズはミクロ的な位置づけとなり, 単年度内での得点の推移や授業評価の信頼性を検証することが可能となる。

## IV. 結果

### 1. 2003年度と2005年度の比較

このフェイズでは、03年度における全科目の授業評価得点と05年度における全科目の授業評価得点を、質問項目ごとに分析する。Table 1 に示す質問項目それぞれに対して、評価得点を従属変数、年度を独立変数とする、繰り返しのない t 検定を行った。分析結果を Table 2 にまとめる。全13項目中、10項目において平均得点の差が統計的に有意となった。その10項目のうち、「授業への出席状況は良かったですか?」という項目を除いた9項目で、05年度のほうが03年度よりも平均得点が有意に大きいことが分かる。全ての平均得点が4.0点以上と高得点であったにもかかわらず、得点が有意に増加していることは特に重要であると考えられ、授業の内容や趣旨といったソフト面や、教室環境などのハード面の両面において、より改善が行われたことが示唆されると同時に、授業評価に一定の信頼性が認められたことも指摘できる。一方、平均得点が有意に減少したのは「授業への出席状況は良かったですか?」という項目であった。この結果は、学生の出席意欲の低下を招いていることを裏付けたものと考えることができ、

Table 1 分析対象とした授業評価アンケートの質問項目

1. 授業は講義内容(シラバス)の趣旨と内容に沿って展開されましたか
2. 授業の内容は興味・関心を持てるものでしたか
3. 授業の内容を理解できるように工夫されてましたか
4. 授業担当者の熱意は感じられましたか
5. 授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか
6. 板書やプロジェクターの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか
7. 教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか
8. 授業の開始及び終了時刻は守られましたか
9. 授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか
10. 授業に関して質問する機会を与えられましたか
11. 総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか
12. 授業の出席状況は良かったですか
13. 授業への取り組みは意欲的でしたか

全ての項目において改善がなされたわけではないことを示している。しかし、「授業への取り組みは意欲的でしたか?」という項目においては差が有意ではなく、両方の年度で4.00点と高得点を示している。つまり、授業への取り組みに関する意欲は低下せず高い水準で推移しているのに対し、授業への出席状況が有意に減少しているという不一致が見出された。この相反する結果の原因は、残念ながら本研究から特定できない。学生の生活状況の変化や就学状況の変化など、多方面からの詳細な分析が必要となってくるであろう。

Table 2 2003年度と2005年度の質問項目ごとの t 検定結果

質問項目	N	年度	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率																																																																																																																																												
授業は講義要項の趣旨と内容に沿って展開されましたか?	1,079	2003	4.34	0.35	-3.09	2289	0.002																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.38	0.33				授業の内容は興味・関心を持てるものでしたか?	1,079	2003	4.10	0.54	-2.48	2289	0.013	1,212	2005	4.15	0.54	授業の内容を理解できるように工夫されてましたか?	1,079	2003	4.07	0.56	-2.81	2289	0.005	1,212	2005	4.14	0.55	授業担当者の熱意は感じられましたか?	1,079	2003	4.37	0.46	-1.53	2289	0.127	1,212	2005	4.40	0.43	授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか?	1,079	2003	4.17	0.60	-2.41	2289	0.016	1,212	2005	4.23	0.56	板書やプロジェクタの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか?	1,079	2003	4.14	0.54	-2.06	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.52	教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	1,079	2003	4.20	0.42	-3.13	2289	0.002	1,212	2005	4.26	0.43	授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495	1,212	2005	4.44	0.44	授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829
授業の内容は興味・関心を持てるものでしたか?	1,079	2003	4.10	0.54	-2.48	2289	0.013																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.15	0.54				授業の内容を理解できるように工夫されてましたか?	1,079	2003	4.07	0.56	-2.81	2289	0.005	1,212	2005	4.14	0.55	授業担当者の熱意は感じられましたか?	1,079	2003	4.37	0.46	-1.53	2289	0.127	1,212	2005	4.40	0.43	授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか?	1,079	2003	4.17	0.60	-2.41	2289	0.016	1,212	2005	4.23	0.56	板書やプロジェクタの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか?	1,079	2003	4.14	0.54	-2.06	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.52	教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	1,079	2003	4.20	0.42	-3.13	2289	0.002	1,212	2005	4.26	0.43	授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495	1,212	2005	4.44	0.44	授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43								
授業の内容を理解できるように工夫されてましたか?	1,079	2003	4.07	0.56	-2.81	2289	0.005																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.14	0.55				授業担当者の熱意は感じられましたか?	1,079	2003	4.37	0.46	-1.53	2289	0.127	1,212	2005	4.40	0.43	授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか?	1,079	2003	4.17	0.60	-2.41	2289	0.016	1,212	2005	4.23	0.56	板書やプロジェクタの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか?	1,079	2003	4.14	0.54	-2.06	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.52	教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	1,079	2003	4.20	0.42	-3.13	2289	0.002	1,212	2005	4.26	0.43	授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495	1,212	2005	4.44	0.44	授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																				
授業担当者の熱意は感じられましたか?	1,079	2003	4.37	0.46	-1.53	2289	0.127																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.40	0.43				授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか?	1,079	2003	4.17	0.60	-2.41	2289	0.016	1,212	2005	4.23	0.56	板書やプロジェクタの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか?	1,079	2003	4.14	0.54	-2.06	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.52	教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	1,079	2003	4.20	0.42	-3.13	2289	0.002	1,212	2005	4.26	0.43	授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495	1,212	2005	4.44	0.44	授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																
授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか?	1,079	2003	4.17	0.60	-2.41	2289	0.016																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.23	0.56				板書やプロジェクタの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか?	1,079	2003	4.14	0.54	-2.06	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.52	教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	1,079	2003	4.20	0.42	-3.13	2289	0.002	1,212	2005	4.26	0.43	授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495	1,212	2005	4.44	0.44	授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																												
板書やプロジェクタの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか?	1,079	2003	4.14	0.54	-2.06	2289	0.008																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.20	0.52				教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	1,079	2003	4.20	0.42	-3.13	2289	0.002	1,212	2005	4.26	0.43	授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495	1,212	2005	4.44	0.44	授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																																								
教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	1,079	2003	4.20	0.42	-3.13	2289	0.002																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.26	0.43				授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495	1,212	2005	4.44	0.44	授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																																																				
授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	1,079	2003	4.43	0.37	-0.68	2289	0.495																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.44	0.44				授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004	1,212	2005	4.40	0.38	授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																																																																
授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか?	1,079	2003	4.35	0.40	-2.92	2289	0.004																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.40	0.38				授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001	1,212	2005	4.31	0.49	総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																																																																												
授業に関して質問する機会を与えられましたか?	1,079	2003	4.24	0.51	-3.38	2289	0.001																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.31	0.49				総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008	1,212	2005	4.20	0.54	授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																																																																																								
総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	1,079	2003	4.14	0.55	-2.66	2289	0.008																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.20	0.54				授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011	1,212	2005	4.29	0.39	授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																																																																																																				
授業の出席状況は良かったですか?	1,079	2003	4.33	0.33	2.95	2289	0.011																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.29	0.39				授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829	1,212	2005	4.00	0.43																																																																																																																																
授業への取り組みは意欲的でしたか?	1,079	2003	4.00	0.41	0.22	2289	0.829																																																																																																																																												
	1,212	2005	4.00	0.43																																																																																																																																															

## 2. 各年度の前期と後期の比較

### 1) 2003年度前期と後期

このフェイズでは、03年度の前期と後期における全科目の授業評価得点を、質問項目ごとに分析する。Table 1 に示す質問項目それぞれに対して、評価得点を従属変数、前期と後期のセメスターを独立変数とする、繰り返しのないt検定を行った。分析結果をTable 3 に示した。

まず各項目の平均得点に注目すると、最低点が3.98点、最高点が4.44点と、概ね高い評価が下されたようである。ここでも、全13項目中11項目において平均得点の差が有意であり、「授業への出席状況は良かったですか?」という項目を除いた10項目で、後期のほうが前期よりも平均得点が高くなった。授業展開におけるソフト・ハード両面が改善されたことは言うまでもなく、やはり授業評価に一定の信頼性が認められたことが伺える。ただし、「授業への出席状況は良かったですか?」という項目の得点が有意に減少しており、他の

項目との不一致が見られた。

### 2) 2005年度前期と後期

このフェイズでは、05年度の前期と後期における全科目の授業評価得点を、質問項目ごとに分析する。2003年度同様、Table 1 に示す質問項目それぞれに対して、評価得点を従属変数、前期と後期のセメスターを独立変数とする、繰り返しのないt検定を行った。分析結果をTable 4 にまとめた。

各項目の平均得点を見ると、最低点が3.99点、最高点が4.45点と、03年度とほとんど同じ水準であることがわかり、概ね高い評価が下されたと推測できる。また、03年度と同様に、「授業への出席状況は良かったですか?」という項目を除いた10項目で、後期のほうが前期よりも平均得点が有意に高くなった。それに加えて、やはり同じように「授業への出席状況は良かったですか?」という項目の得点が有意に減少しており、他の項目との不一致が見られた。

Table 3 2003年度前期と後期の t 検定結果

質問項目	N	セメスター	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率
授業は講義要項の趣旨と内容に沿って展開されましたか?	451	前期	4.31	0.34	-2.52	1,077	0.012
	628	後期	4.36	0.35			
授業の内容は興味・関心を持てるものでしたか?	451	前期	4.03	0.56	-3.25	1,077	0.001
	628	後期	4.14	0.53			
授業の内容を理解できるように工夫されていましたか?	451	前期	3.98	0.58	-4.56	1,077	0.000
	628	後期	4.14	0.54			
授業担当者の熱意は感じられましたか?	451	前期	4.34	0.47	-2.00	1,077	0.046
	628	後期	4.39	0.45			
授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか?	451	前期	4.08	0.61	-4.44	1,077	0.000
	628	後期	4.24	0.58			
板書やプロジェクタの文字(大きさや見やすさ)は適切でしたか?	451	前期	4.08	0.56	-3.29	1,077	0.001
	628	後期	4.19	0.52			
教材(教科書・配布プリント・視聴覚教材)は適切でしたか?	451	前期	4.15	0.44	-3.00	1,077	0.003
	628	後期	4.23	0.41			
授業の開始及び終了時刻は守られましたか?	451	前期	4.44	0.37	1.04	1,077	0.299
	628	後期	4.42	0.37			
授業担当者は教室内の静かな環境の維持に適切に対応しましたか?	451	前期	4.29	0.43	-3.74	1,077	0.000
	628	後期	4.39	0.37			
授業に関して質問する機会を与えられましたか?	451	前期	4.17	0.53	-4.00	1,077	0.000
	628	後期	4.30	0.49			
総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか?	451	前期	4.06	0.56	-3.90	1,077	0.000
	628	後期	4.19	0.53			
授業の出席状況は良かったですか?	451	前期	4.41	0.28	6.72	1,077	0.000
	628	後期	4.27	0.35			
授業への取り組みは意欲的でしたか?	451	前期	3.99	0.40	-0.76	1,077	0.446
	628	後期	4.01	0.42			



Table 4 2005年度前期と後期の t 検定結果

質問項目	N	セメスター	平均値	標準偏差	t 値	自由度	有意確率
授業は講義要項の趣旨と内容に沿って展開されましたか？	555	前期	4.35	0.33	-3.41	1,210	0.001
	657	後期	4.41	0.34			
授業の内容は興味・関心を持てるものでしたか？	555	前期	4.08	0.56	-4.06	1,210	0.000
	657	後期	4.21	0.51			
授業の内容を理解できるように工夫されていましたか？	555	前期	4.06	0.57	-4.57	1,210	0.000
	657	後期	4.20	0.52			
授業担当者の熱意は感じられましたか？	555	前期	4.36	0.43	-2.84	1,210	0.005
	657	後期	4.43	0.42			
授業担当者の話し方は聞き取りやすかったですか？	555	前期	4.15	0.59	-4.72	1,210	0.000
	657	後期	4.30	0.53			
板書やプロジェクタの文字（大きさや見やすさ）は適切でしたか？	555	前期	4.14	0.55	-3.76	1,210	0.000
	657	後期	4.25	0.49			
教材（教科書・配布プリント・視聴覚教材）は適切でしたか？	555	前期	4.21	0.45	-3.23	1,210	0.001
	657	後期	4.29	0.41			
授業の開始及び終了時刻は守られましたか？	555	前期	4.42	0.43	-1.10	1,210	0.273
	657	後期	4.45	0.44			
授業担当者は教室内の静粛な環境の維持に適切に対応しましたか？	555	前期	4.36	0.38	-2.79	1,210	0.005
	657	後期	4.42	0.37			
授業に関して質問する機会を与えられましたか？	555	前期	4.24	0.51	-4.74	1,210	0.000
	657	後期	4.38	0.47			
総合的に判断して、この授業は満足できるものでしたか？	555	前期	4.13	0.57	-4.12	1,210	0.000
	657	後期	4.28	0.51			
授業の出席状況は良かったですか？	555	前期	4.36	0.35	5.87	1,210	0.000
	657	後期	4.23	0.40			
授業への取り組みは意欲的でしたか？	555	前期	3.99	0.44	-0.52	1,210	0.606
	657	後期	4.00	0.42			

## V. 考 察

分析結果をまとめると、次の3点が指摘できるであろう。まず1点目は、授業評価得点の安定した高さである。質問項目は5点満点であり、得点のほとんどが4.00点以上であることと標準偏差の小さを考慮すれば、学生は授業のソフト面とハード面の両面で満足感を得ていると考えられる。ただし、いくら個人情報や教員には伝えないと教示したとしても、抵抗感や不安感などの心的規制が発生し、多少は故意に良い評価を下している可能性が捨てきれないため、一概に良い評価であったと結論を下すには危険性が残存するかもしれない。

2点目は、年度およびセメスターの進行に従う得点の増加である。この結果は各教員の時系列的な努力が反映されたと考えることができるため、教員のインセンティブを上昇させるかもしれない。逆説的に考えれば、評価得点の時系列変化が減少に転じると教員の努力不足が指摘されるため、評価得点の変化を

注視する必要があるのではないだろうか。

3点目は、「授業への出席状況は良かったですか？」という項目の、全分析に共通した評価得点の減少傾向である。時間経過と共に学生の出席状況が悪くなるという事実は、先述のように本研究からその原因を探ることはできない。生活面や就学態度などの要因が複雑に絡み合った結果であると考えられるが、学生の総合的な学習意欲の上昇を実現するならば、出席状況をプラスに転じさせる必要があり、当面の大きな課題となるであろう。

宇佐見（1999,2004）は学生による授業評価に対して否定的な見解を示しているが、本研究でのこれらの分析結果を見る限りにおいては、必ずしもそうではなく、学生による授業評価も教員の授業改善に寄与していると言えよう。学生による授業評価の妥当性は問われ続けなければならないと思われるが、教員のインセンティブ上昇や実際の授業改善に少なからぬ影響を与えていることは、紛れもない事実であり評価すべきであると考えられる。従来は学生による授業評価が教員の授業改善

に直結しない、といわれてきたが本学のケースではむしろ教員の授業改善に貢献していることが示されたと言えよう。

## VI. 結 語 (今後の課題)

学生の授業評価について、教員の授業改善に一定の効果があることが示されたが、今回の分析については、授業改善に至るファクターやもっと具体的な授業改善の方策、あるいは学生が望んでいる授業の在りよう等の詳細な分析はできていない。2003年度よりも相対的に2005年度評価が良化しているが、5件法での得点の頭打ち現象もみられ、2007年度との比較等もこれから必要になるであろう。また、授業に対する評価が元々高かった群とそうでない群とでの評価の継時的変化による分析や質問項目間でのパス分析による相関関係を明らかにすることで授業改善に直結する項目を明らかにすることも考えなければならない、と思われる。さらに学生と教員に対して、授業イメージに関する意識調査を行い、双方が持っている授業イメージの共通点と相違点を明らかにすることで授業評価の妥当性を高めることやより求められる授業改善の方策を検討すること等も今後の課題であると思われる。

学生にとっても我々教員にとっても授業改善は大きな課題であり、事務方も含めた大学構成員全体での検討が進められることを望みたい。それがこれからの大学FDの一つのあり方になるであろう。

本研究を行うにあたり、北星学園大学2006年度特別研究の補助を受けました。感謝とともに報告致します。また、本研究のために得た学会資料等は、過年度の教職部門FD予算において学会出張し、収集したものであることを付記しておきます。

## 文 献

- 山内乾史 (2002) : 大学の授業とは何かー改善の系譜ー. 京都大学高等教育教授システム開発センター編, 大学授業研究の構想, 5-54.
- 田中每美 (2006) : FDの新たなトレンドと課題. 第12回大学教育研究フォーラム発表論文集, 22-23.
- 林哲介 (2006) : 学生参加を機動力とするFD組織化ー大学教育のあるべき姿を求めてー. 第12回大学教育研究フォーラム発表論文集, 20-21.
- 宇佐美寛 (1999) : 大学の授業. 東信堂, 166-176.
- 宇佐美寛 (2004) : 第6章学生による授業評価の概念分析. 大学授業の病理-FD批判ー. 東信堂, 109-146.
- 松谷満・平井松牛・佐竹昌之・桑折範彦 (2005) : 全学共通教育の現状と課題ー学生による授業評価アンケート調査の分析からー. 大学教育研究ジャーナル, Vol2, 13-25.
- 社団法人私立大学情報教育協会 (2005) : 私立大学教員の授業改善白書.
- 溝上慎一 (2002) : 学生の理解の枠組みをふまえた授業展開. 京都大学高等教育教授システム開発センター編, 大学授業研究の構想, 57-86.
- McKeachie, W. (1999) : McKeachie's Teaching Tips : Strategies, Research, and Theory for College and University Teachers. Houghton Mifflin Company.
- Davis, B. (1993) : Tools for Teaching. Jossey-Bass. 香取草之助監訳 (2002), 授業の道具箱. 東海大学出版会.
- 香取草之助監訳 (1995) : 授業をどうする!ーカリフォルニア大学バークレー校の授業改善のためのアイデア集. 東海大学出版会.
- 池田輝正・戸田山和久・近田政博・中井俊樹 (2001) : 成長するティップス先生ー授業デザインのための秘訣集. 玉川大学出版部.
- 名古屋大学高等教育研究センター (2005) : ティップス先生からの7つの提案 (教員編) (学生編) (大学編). 名古屋大学高等教育センター.

[Abstract]

The Explanatory Research about Lecture Improvement at Hokusei  
Gakuen University by Way of Student Evaluations of Lectures

Kiyoshi TAJITSU  
Takuma TAKEHARA

It is said that university teachers does not tend to improve lectures based on evaluations by university students. In this study, we compared lecture evaluations of 2003 and 2005 and analyzed them using t-test for analysis. As a result, the lecture evaluation was better in 2005 in comparison with 2003, and it was shown that university teachers made an effort to improve their lectures. There was a similar result when we compared the first half year and the latter period of 2003 and 2005. As a result of these, it seems that the lecture evaluation by students is effective in the lecture improvement of Hokusei Gakuen University.

---

Key Words : FD(Faculty Development), Lecture Evaluation Questionnaire, Lecture Improvement